

平成26年度事業報告書

平成26年度事業内容（平成26年4月1日～平成27年3月31日）は、以下の通りであります。

1. 基本財産等に関する事項

平成26年度は、東京海上日動火災保険株式会社等からの基本財産への寄附はありませんでした。なお、同期間において、東京海上日動火災保険株式会社から、平成26年度の運用財産として23,500,000円の寄附がありました。

2. 定例事業の実施

平成26年度は財団創立30周年であったことから、記念事業を実施しました。具体的には教育研究助成事業における各研究（学校研究・団体研究、個人研究）に2万円増額し、学校研究助成・団体研究助成12万円、個人研究助成7万円としました。応募数は、教育研究助成事業が162作品、交通遺児育英助成事業が184名となり、平成26年12月5日開催の選考委員会で、教育研究助成151作品、交通遺児育英助成116名を採択し、助成を行いました。

平成26年度の定例事業助成金総額は27,187,000円となりました。

（助成金の内訳）教育研究助成事業	17,275,000円（151作品）
交通遺児育英助成事業	9,912,000円（116名）

3. 正味財産について

（1）指定正味財産

平成26年度の指定正味財産は、基本財産である国債の含み益が増加したことから、前年度より54,477,202円増え965,644,412円となりました。

（2）一般正味財産

平成26年度の一般正味財産は、財団創立30年記念事業や事務所移転による経費増により、前年度より5,900,811円の減となり67,134,409円となりました。

4. 各種会議およびその決定事項等

平成26年度に開催した会議は、理事会3回、評議員会2回、選考委員会1回であります。